



平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月13日

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋

上場取引所 東名

コード番号 8904 URL <http://www.sanyo-hn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 宗市

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 業務本部長兼管理本部長 (氏名) 宮崎 卓也

TEL 052-859-0034

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日

配当支払開始予定日

平成30年5月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	16,644	7.8	554	30.6	668	28.2	462	33.6
29年8月期第2四半期	15,443	△2.1	424	△6.7	520	△5.0	345	△1.8

(注)包括利益 30年8月期第2四半期 434百万円 (29.4%) 29年8月期第2四半期 335百万円 (△3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	31.70	—
29年8月期第2四半期	23.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	40,655	23,984	59.0
29年8月期	37,536	23,827	63.5

(参考)自己資本 30年8月期第2四半期 23,984百万円 29年8月期 23,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	19.00	—	19.00	38.00
30年8月期	—	19.00	—	—	—
30年8月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,845	4.4	1,823	6.8	2,000	4.6	1,348	5.1	92.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年8月期2Q	14,884,300 株	29年8月期	14,884,300 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年8月期2Q	303,554 株	29年8月期	303,554 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年8月期2Q	14,580,746 株	29年8月期2Q	14,580,746 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当社は、機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会の開催を予定しており、この決算説明会で配布する第2四半期決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. (参考) 四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、実質GDPが2016年1-3月期から8四半期連続のプラス成長と緩やかながらも景気の回復が持続しています。牽引役の企業部門は、海外経済の堅調な成長を背景に輸出・生産活動が回復し、人手不足への対応や生産性向上のための設備投資なども底堅さを維持しています。また、家計部門においても、堅調に雇用・所得情勢が続いていることや、昨年の乗用車不正検査問題や長雨など天候不順により落ち込んだ反動の影響もあって、消費は緩やかに持ち直しています。

こうした中、『家を、土地からオーダーメイドする。』当社グループの中核である戸建住宅事業では、「地域密着型営業」「コミュニケーションとコンサルティングを重視した営業」により、お客様のニーズを的確に把握し、良質な土地に「住む人本位」の自由設計による快適な住まいをご提案することで、受注の拡大を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、戸建住宅の引渡が順調に推移したことにより、売上高は166億44百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は5億54百万円（前年同期比30.6%増）、経常利益は6億68百万円（前年同期比28.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億62百万円（前年同期比33.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅事業は、オーダーメイド住宅、戸建住宅の施工・販売を行っており、中でもオーダーメイド住宅は、良質な土地にお客様のニーズに合った建物を自由設計で提供するもので、お客様の満足度も高く、当社グループの中核を占めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は131億75百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は5億48百万円（前年同期比27.2%増）となりました。

(マンション事業)

マンション事業は、連結子会社においてマンションの企画・販売を行っており、当第2四半期連結累計期間は、引渡対象物件はなく、営業損失は1億31百万円（前年同期も引渡対象物件はなく、営業損失は1億16百万円）となりました。

(一般請負工事事業)

一般請負工事事業は、連結子会社において、建築工事、土木工事及び管工事などの請負を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は33億76百万円（前年同期比21.4%増）、営業利益は1億5百万円（前年同期比21.9%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、お客様に「住まい」を提供する過程で必要となる不動産仲介、測量などを行う事業であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は92百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は26百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億18百万円増加し406億55百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加27億25百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加4億14百万円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ29億61百万円増加し166億70百万円となりました。主な要因は、長期借入金などの有利子負債の増加32億82百万円、支払手形・工事未払金等の減少1億74百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加し239億84百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億62百万円の計上、配当金の支払2億77百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ52百万円増加し、125億34百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は28億53百万円の減少（前年同期は19億28百万円の資金の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益6億78百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加額27億25百万円、売上債権の増加額4億14百万円、法人税等の支払額3億58百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は99百万円の減少（前年同期は81百万円の資金の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出75百万円、無形固定資産の取得による支出19百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は30億5百万円の増加（前年同期は16億58百万円の資金の増加）となりました。主な増加要因は、短期借入金の純増加額5億72百万円、長期借入金の純増加額27億9百万円であり、主な減少要因は、配当金の支払額2億76百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成29年10月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,152,411	14,207,869
受取手形・完成工事未収入金等	1,689,576	2,103,854
販売用不動産	2,052,479	2,730,475
開発事業等支出金	13,503,591	14,897,240
未成工事支出金	1,380,877	2,015,243
材料貯蔵品	9,100	28,236
その他	678,576	642,930
貸倒引当金	△326	△2,311
流動資産合計	33,466,287	36,623,538
固定資産		
有形固定資産	2,664,792	2,660,638
無形固定資産	184,994	170,653
投資その他の資産		
投資有価証券	866,978	830,948
その他	353,544	369,650
投資その他の資産合計	1,220,522	1,200,598
固定資産合計	4,070,309	4,031,890
資産合計	37,536,597	40,655,429
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,130,388	2,955,515
短期借入金	6,124,751	6,697,700
1年内返済予定の長期借入金	283,228	812,308
未払法人税等	416,821	298,696
未成工事受入金	790,965	1,049,391
賞与引当金	121,329	88,524
完成工事補償引当金	22,092	22,608
その他	928,545	699,331
流動負債合計	11,818,122	12,624,074
固定負債		
長期借入金	800,939	2,981,405
役員退職慰労引当金	507,399	485,174
退職給付に係る負債	224,136	225,528
その他	358,854	354,580
固定負債合計	1,891,329	4,046,688
負債合計	13,709,451	16,670,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,984,589	2,984,589
利益剰余金	17,367,052	17,552,194
自己株式	△346,800	△346,800
株主資本合計	23,737,514	23,922,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,630	62,009
その他の包括利益累計額合計	89,630	62,009
純資産合計	23,827,145	23,984,665
負債純資産合計	37,536,597	40,655,429

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	15,443,952	16,644,321
売上原価	12,909,708	13,924,521
売上総利益	2,534,244	2,719,800
販売費及び一般管理費	2,109,629	2,165,091
営業利益	424,615	554,709
営業外収益		
受取利息	3,510	3,222
受取配当金	2,330	2,664
受取事務手数料	15,506	19,642
不動産取得税還付金	41,668	50,284
安全協力費	18,623	22,892
その他	48,147	42,351
営業外収益合計	129,787	141,057
営業外費用		
支払利息	23,372	23,631
その他	10,080	4,100
営業外費用合計	33,452	27,731
経常利益	520,950	668,035
特別利益		
固定資産売却益	79	1,560
役員退職慰労引当金戻入額	-	25,319
特別利益合計	79	26,879
特別損失		
固定資産除却損	2,490	15,717
その他	-	1,000
特別損失合計	2,490	16,717
税金等調整前四半期純利益	518,540	678,197
法人税等	172,557	216,021
四半期純利益	345,982	462,176
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,982	462,176

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	345,982	462,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,117	△27,621
その他の包括利益合計	△10,117	△27,621
四半期包括利益	335,865	434,554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,865	434,554
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	518,540	678,197
減価償却費	88,464	83,636
のれん償却額	12,343	12,343
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	1,984
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,371	△32,804
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△450	515
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,828	1,392
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,325	△22,225
受取利息及び受取配当金	△5,840	△5,886
支払利息	23,372	23,631
有形固定資産売却損益(△は益)	△79	△1,560
固定資産除却損	2,490	15,717
売上債権の増減額(△は増加)	△858,915	△414,278
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,309,267	△2,725,145
仕入債務の増減額(△は減少)	23,660	△174,873
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△129,291	258,426
その他	△23,819	△173,437
小計	△1,659,011	△2,474,366
利息及び配当金の受取額	4,200	3,277
利息の支払額	△23,691	△23,537
法人税等の支払額	△250,348	△358,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,928,851	△2,853,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△666,673	△666,169
定期預金の払戻による収入	700,060	662,992
有形固定資産の取得による支出	△49,681	△75,388
有形固定資産の売却による収入	29,080	4,994
無形固定資産の取得による支出	△17,592	△19,966
投資有価証券の取得による支出	△1,200	△1,200
子会社株式の取得による支出	△73,686	-
その他	△1,735	△4,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,426	△99,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,259,131	5,264,000
短期借入金の返済による支出	△3,876,200	△4,691,051
長期借入れによる収入	793,000	2,745,000
長期借入金の返済による支出	△240,862	△35,454
配当金の支払額	△277,034	△276,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,658,034	3,005,534
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△352,243	52,281
現金及び現金同等物の期首残高	10,770,086	12,482,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,417,843	12,534,951

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,572,046	3,205	2,781,263	15,356,515	87,437	15,443,952	—	15,443,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	626,754	626,754	5,343	632,098	△632,098	—
計	12,572,046	3,205	3,408,018	15,983,270	92,781	16,076,051	△632,098	15,443,952
セグメント利益又は セグメント損失(△)	431,714	△116,652	86,462	401,524	19,955	421,479	3,135	424,615

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額3,135千円には、セグメント間取引消去3,347千円、棚卸資産等の調整額△211千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成30年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,175,128	42	3,376,792	16,551,964	92,357	16,644,321	—	16,644,321
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	583,771	583,771	5,111	588,883	△588,883	—
計	13,175,128	42	3,960,564	17,135,736	97,468	17,233,204	△588,883	16,644,321
セグメント利益又は セグメント損失(△)	548,961	△131,679	105,399	522,682	26,339	549,022	5,687	554,709

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額5,687千円には、セグメント間取引消去3,950千円、棚卸資産等の調整額1,737千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. (参考) 四半期損益計算書(個別)

(要約) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
売上高	12,054	12,645
売上原価	9,902	10,365
売上総利益	2,152	2,279
販売費及び一般管理費	1,716	1,779
営業利益	436	500
営業外収益	119	136
営業外費用	23	21
経常利益	533	615
特別利益	—	19
特別損失	2	6
税引前四半期純利益	530	628
法人税等	177	207
四半期純利益	353	420

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。